

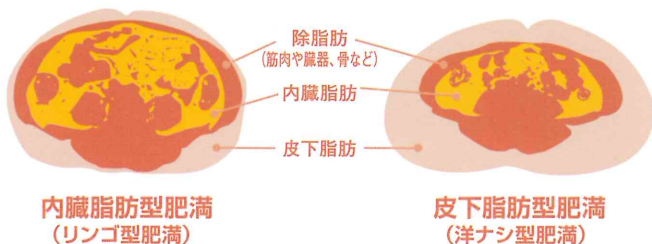
内臓脂肪の蓄積は、

放っておくと危険です。

内臓脂肪とは？

お腹の脂肪には、「内臓脂肪」と「皮下脂肪」があります。皮下脂肪は文字どおり皮膚の下の皮下組織につく脂肪。これに対し、内臓の周囲に蓄積するのが内臓脂肪です。

お腹の断面図



内臓脂肪の基準値は？

お腹の部分の内臓脂肪面積が100cm²を超えると「内臓脂肪型肥満」と診断されます。メタボ検診では内臓脂肪面積が100cm²以上を推定するために腹囲長を測定しますが、腹囲を測定しただけでは内臓脂肪と皮下脂肪のちがいは分かりません。

当院で、内臓脂肪が測定できます。

検査内容は次ページ！

当院では、最新機器による内臓脂肪測定が可能です。

X線CTよりも簡単に測定でき、検査結果もその場でわかります。

X線CTと異なり、被ばくの心配はなく、頻回に測定できます。

検査時間はわずか5分。忙しい方に最適です。



内臓脂肪は危険信号！

内臓脂肪型肥満は、皮下脂肪型肥満に比べて生活習慣病や動脈硬化への影響が大きいことがわかっています。放っておくと重篤な病気をまねくことにもなりかねないので注意が必要です。

